

=====
地域循環共生圏メールマガジン Vol. 30

[2021. 9. 10]

- 第5回『寺子屋ローカル SDGs』を開講します！！～テーマは地域内の経済循環、先生はあの藤山浩さん！～
- 寺子屋ローカル SDGs 開催レポート&動画を公開中！
- 地域再エネ活用の検討に関するヘルプデスクを設置しました！
- 令和3年度自然資源を活かすエコツーリズム・インタープリテーションの人材育成支援事業の参加地域の募集が開始されました！
- 第17回エコツーリズム大賞の募集について
- 令和3年度国立公園等資源整備事業費補助金（国立公園等の自然を活用した滞在型観光コンテンツ創出事業）の間接補助事業の3次公募について

=====
■第5回『寺子屋ローカル SDGs』を開講します！！～テーマは地域内の経済循環、先生はあの藤山浩さん！～

持続可能な地域を作るには、経済の域外への流失を最小限に抑え、地域内の経済循環を活性化させる必要があり、地域循環共生圏づくりの状況を把握するための指標の一つとして、地域内経済循環を高めることがあります。

今回は、一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所の藤山さんを先生としてお招きし、なぜ経済の域外流出を止める必要があるのか？どのように域内の経済循環を活性化させるのか？という観点から、地域内経済循環の具体的な測り方や育て方などについて具体の事例に基づきお伺いします。

質問の時間もたっぷり設けていますので、奮ってご参加ください。

【日 時】令和3年9月30日（木）18:00～19:00

（終了後も質問等で最大延長19:30まで予定しております）

【場 所】オンライン開催（Zoom使用予定）

【登壇者】一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所 藤山 浩さん

【定 員】50名（予定）

【プログラム】

- ① 講義等「地域内経済循環の測り方、創り方、育て方～簡便な「LM3手法」の紹介と循環自治区としての進化論～」
- ② 質疑応答
- ③ ネットワーキング（任意参加）

【参加費】無料

【申 込】 <https://forms.gle/ygfWVgfMFo9Y8AEbA>

(氏名、ご所属、メールアドレスを専用フォームにご記入ください。フォームからのお申込みができない場合には、メールにてお問い合わせください。E-mail : touroku@chiikijunkan.jp)

=====

■寺子屋ローカル SDGs 開催レポート&動画を公開中！

「寺子屋ローカルSDGs」のこれまでの開催レポートや動画を下記URLにて公開しています。

ぜひご覧ください。(2021/9/10 時点で「第1回」まで公開中)。是非ご覧ください。

<http://chiikijunkan.env.go.jp/manabu/seminar2021/>

◆第1回 一般社団法人ねばの森 杉山 泰彦氏

「準備で8割決まる、地域で効果的に事業を進めるためのプロジェクトデザイン」

◆第2回 ヒトコトデザイン株式会社 清水 謙氏

「地域で仲間を集める！効果的な場づくりとファシリテーション」

◆第3回 一般社団法人エコツーリズム協会 坪根 悠太氏

「エコツーリズムのススメ～持続可能な地域創造のツールとして～」

=====

■地域再エネ活用の検討に関するヘルプデスクを設置しました！

地域で再生可能エネルギーを導入するためには、地域特性や課題、関連する制度を理解し、補助金等も必要に応じて有効活用し、事業採算性も考慮しながら、取組を進めていく必要があります。

しかしながら、地域の脱炭素化に向けて実際に取組を進めようとするときに、どこから手を付けてよいかわからなかったり、着手したところ様々な課題が明らかとなったりすることも多いのではないのでしょうか。

本ヘルプデスクは、地域での再生可能エネルギーの導入・活用を更に進めることを目的として、再エネ活用の方向性や事業の進め方などについて相談することができますので、お気軽にご利用ください。

■対象者

- ・地方公共団体のご担当者様
- ・地方公共団体と連携し再エネ利活用の取組を主体として実施するご予定の民間企業等のご担当者様

＼例えばこんなご相談が想定されます！／

- ・地域の特性を踏まえた再エネ利活用の方向性について
- ・再エネ利活用を行う事業について、事業構築の進め方、事業スキーム・エネルギーシステムのあり方、事業収支を高める事業の組み立て方、事業の地域の中での位置づけ方など
- ・想定する事業内容に対応した補助金事業の候補例やその概要紹介

皆さま、ぜひご利用ください！

ご相談方法、お問合せ内容の詳細は下記 URL をご確認ください。

https://www.env.go.jp/earth/saiene_help/index.html

=====

■令和3年度自然資源を活かすエコツーリズム・インタープリテーションの人材育成支援事業の参加地域の募集が開始されました！

本事業では、国立公園のビジターセンターなどの拠点施設のスタッフや体験プログラム、エコツアーなどを企画・実施する事業者やガイド、コーディネーターなど、地域における持続可能なエコツーリズム等の仕組み構築に向けた中核となる人材の育成支援を行っております。

アドバイザー派遣や、集合研修（オンライン開催）を通じて、地域の取り組みをサポートします！

本事業では、国立公園等における解説業務のスキルアップ等の「拠点施設で働く人向け」のAコースと、ツアーガイド等の能力向上を目指す「エコツアー事業者向け」のBコースの2コースが設定されていますので、地域に合ったコースをぜひご検討ください！

【応募期間】

令和3年9月30日（木）まで

※地域での継続的で効果的な取り組みとするために、地域全体での取り組みが欠かせないとの考えから、募集の対象は個人ではなく、「地域」を念頭とした複数の関係者からなる「チーム」（2～3名）としております。

応募方法等の詳細は下記 URL をご覧ください。

<https://www.env.go.jp/press/109933.html>

=====

■第 17 回エコツーリズム大賞の募集について

環境省では、エコツーリズムに取り組む事業者・団体・自治体などを対象とした「第 17 回エコツーリズム大賞」の募集を開始いたします。

選ばれますと大きな宣伝が期待できます。皆様の積極的なご応募お待ちしております。

【応募期限】令和 3 年 11 月 30 日（火）まで

【応募資格】

以下の活動に取り組んでいる事業者、団体、自治体などを対象とします。

(1) 地域の自然環境や歴史文化を保全しつつそれらを体験する「エコツーリズム」に関連する環境保全活動を取り入れた取組や様々な自然体験の取組。

(2) 環境保全、地域活性化、自然体験提供等の優れた活動。

※ 自然体験には、農林水産業体験や生活文化体験を通じた自然環境への理解につながる活動などを含みます。

応募方法等の詳細は下記 URL をご覧ください。

<https://www.env.go.jp/press/109938.html>

=====

■令和 3 年度国立公園等資源整備事業費補助金（国立公園等の自然を活用した滞在型観光コンテンツ創出事業）の間接補助事業の 3 次公募について

環境省では、国立公園等の自然を活用した滞在型観光コンテンツの創出等を促進し、訪日外国人旅行者の地域での体験滞在の満足度を向上させる取組に対して支援を実施しており、この度、補助事業の対象案件の 3 次公募を行いますので、ご応募の検討をお願いいたします。

国立公園等の滞在型コンテンツの造成や計画の策定などが補助対象となっております。

国立公園等の自然を活かした地域経済の発展にご興味のある方はぜひ詳細をご確認ください！

【公募期間】

令和3年8月23日（月）～同年9月30日（木）

【応募方法】

応募方法の詳細は、下記の一般財団法人環境イノベーション情報機構の WEB ページを御覧ください。

<https://www.eic.or.jp/eic/topics/2021/sttc/005/>

=====

※このメールマガジンは、地域循環共生圏登録制度にご登録いただいた団体の皆様に登録制度事務局より送信しています。

※配信先の追加・変更・配信停止・その他本メルマガに関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

発行：地域循環共生圏登録制度事務局(touroku@chiikijunkan.jp)

環境省ローカルSDGs 地域循環共生圏づくりプラットフォーム Facebook ページ

<https://www.facebook.com/LocalSDGsplatform.env/>

=====